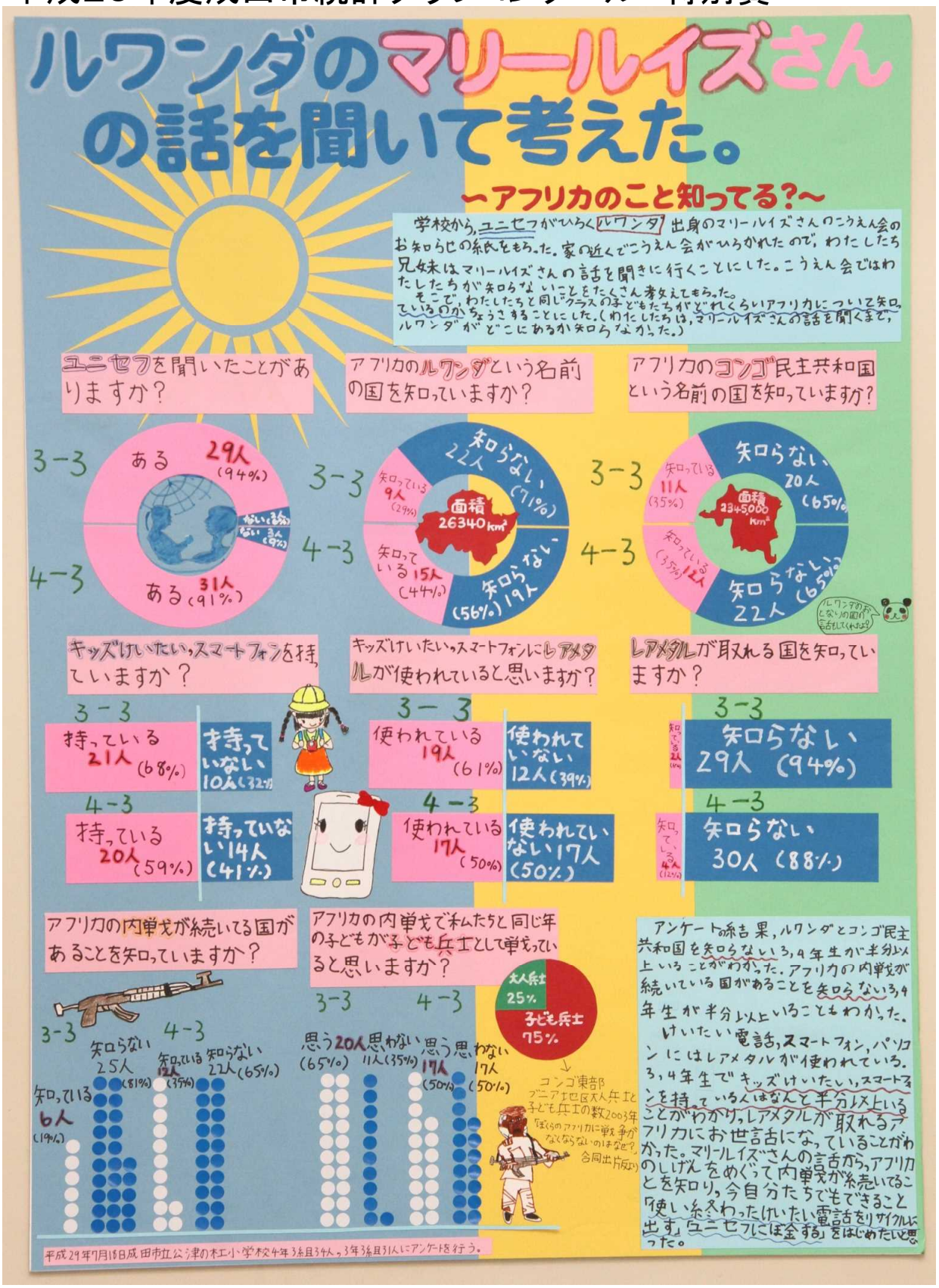
平成29年度成田市統計グラフコンクール　特別賞

＜市長賞＞

成田市立玉造小学校　　5年

内藤（ナイトウ）　莉子（リコ）　さん

平成29年度成田市統計グラフコンクール　特別賞



＜議長賞＞

成田市立公津の杜小学校　3年，4年

枝澤（エダサワ）　百音（モネ）　さん，枝澤（エダサワ）　怜音（レネ）　さん

平成29年度成田市統計グラフコンクール　特別賞

＜教育長賞＞

成田市立公津の杜小学校　6年

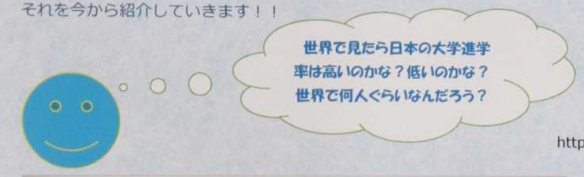
金城（キンジョウ）　凛々子（リリコ）　さん、堀田（ホリタ）　美桜（ミオ）　さん

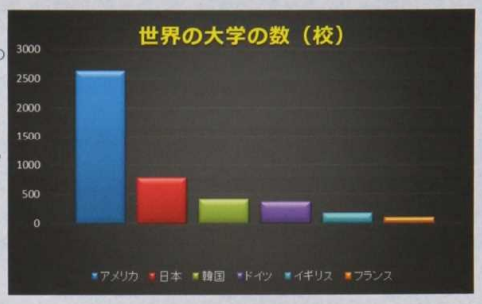
平成29年度成田市統計グラフコンクール　特別賞

～世界から見る日本の大学進学率～

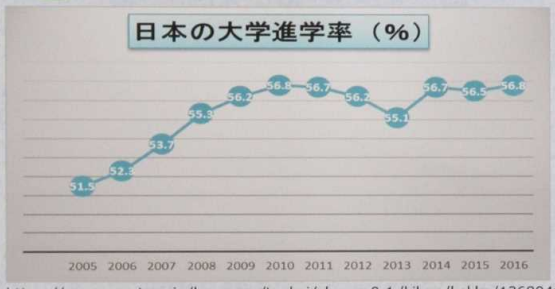
1．世界の大学の数

初めに、日本と世界で大学の数を比べてみるとどの位に日本は大学があるのかというと７７８校（２０１１年）という数字で、右のグラフではアメリカに次ぐ数であることが分かります。
しかし、狭き日本でこんなに大学があってもそんなに行く人がいるのか？
そして、高校を卒業したあとに大学に行く人の割合はどのくらいになるのか？
それを今から紹介していきます！！





http://www.nikkei.com/article/DGXDZO23766470R20C11A2EE8001/

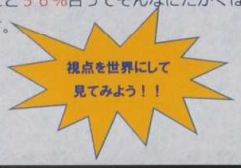


http：//www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa０１/kihon/kekka/1268046.htm

2．日本の大学進学率

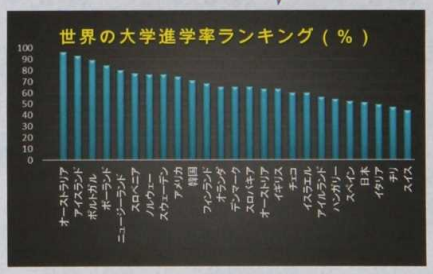
さて、日本の大学進学率はどのようになっているのかいいますと右のグラフのようになっていて、年々大学に進学する人が増えていっているように見えます。
しかし、このグラフを見る限りだと５６%台ってそんなにたかくはないんじゃないの？とも思えます。

そこで！！

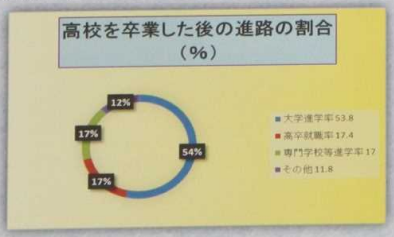


3．世界の大学進学率

さてさて、本題の「世界から見る日本の大学進学率」です！
右のグラフは２０１２年のOECDのデータをグラフ化したものです。そしてこのグラフを見る限りだと日本はそんなに世界から見るとずば抜けて進学率が良いというわけでもないそうです。
それと、気になるのが大学の数が日本より少ないのに進学率が良い韓国です。
調べたところによると韓国は、学歴社会で、大学新卒者が５人集まれば正規雇用は１人だけ。３人は非正規、１人は無職というような実態だそうです。それに、財閥の企業ともなると倍率が７００倍になるとのこと。なので、高学歴ではないと就職が困難になってしまうようなので、大学の進学率が高くなるようです



http://www.globalnote.jp/post-1465



http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa01/kihon/kekka/k_detail/1354124.htm

（まとめ）

大学進学率が１位のオーストラリアでは教育に力をそそいでいるらしく、大学進学率も高くなっているようです。
日本は先進国の中でも比較的割合が低い国の１つなので、大学の学費を下げるなど、政府はもっと教育に力を注いで優秀な人材を残していくためにも税金の使い道なども考えた方が良いのではないかと思いました。

＜統計研究会長賞＞

成田高等学校付属中学校　　３年

ヤマオカ　サトシ

山岡　覚　さん